



ほつぶ通信



令和7年



NO. 9

管理者 米倉芙美子

クリスマスや冬休みと楽しみがいっぱいの12月、あっという間に今年も残りひと月となりました。ほつぶでは夕方にイルミネーションが点灯され、子どもたちが目をキラキラさせ外を眺める姿に心が温かく感じます。今年も保護者の皆様よりたくさんのご理解とご協力を賜りましたこと、大変感謝しております。来年も引き続きよろしくお願ひいたします。

先月から市内ではインフルエンザやコロナの感染者が増加しており、まだまだ予断を許さない状況となっております。各ご家庭におかれましても引き続き感染症予防にご協力をお願いいたします。

今月の予定

- 12月 13日(土)お出かけに行こう(詳細は後日)
 - 12月 20日(土)クリスマス会
 - 12月 27日(土)大掃除大会
- ※以降のイベントは後日、日程決まり次第ご連絡致します。

●佐々木作業療法士 相談、来所日

12月 20日(土)、25日(木)、1月 9日(金)

リハビリや機能訓練等についてお気軽にご相談下さい。

●嘱託医師訪問予定 12月 25日(木)

10月の壁画



落ち葉の貼り絵は多色を使用して考えながら貼っていました！さつま芋も絵具を使用し立体感が出て美味しいように見えます♪

子育てヒント



「甘えさせ」と「甘やかし」はどこが違うの？

「甘えさせ」と「甘やかし」は、子どもが自立していくために『大切なこと』です。

子どもは悲しいことや、嫌な思いをした時、大好きな大人に抱っこされたりなど、なぜ困っているかを分かって貰う事で心の隙間を埋めることができます。そんな時、大人はその思いをしっかりと受け止めて、安心感を充電してあげると、つらさを乗り切る心の強さが生まれます。

「甘やかし」は、子どもの自立を『妨げること』です。

子どもは何か悲しいことやつらいことがあったとき、心の安定基地として大人を求める。その時に、お金や物などで代償してはいけません。かわいそだから、かわいいから、など大人の都合でなんでもしてしまうことは甘やかしです。大人が甘やかすことで自立心が育たない、自分で考える力がなくなる、責任感を持てない、対人関係に問題を抱えると行ったデメリットがあります。親に頼ればなんでもしてもらえるという考え方になり、自分で行動する楽しさや達成感を奪ってしまう可能性があります。上手に甘えさせ自立心を育んで行きたいですね！(^^)



避難訓練

火災を想定した合同避難訓練を実施しました。
消防車も見学させていただきました！



年末年始のおいらせ

★12月30日は午後1時30分発での送迎となります。
年末年始休業は12月31日～1月2日までとなります。
★冬季の天候により送迎時間の変更となる場合があります。
ご理解、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

特定非営利活動法人セミナーレ

住所：気仙沼市本吉町登米沢24番地1

TEL:0226-25-7710 FAX: 0226-25-7764

Mail: seminare@iaa.itkeeper.ne.jp

HP: seminare-kesennuma.or.jp